

令和6（2024）年度

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

嵯峨児童館

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保 健康の管理・情緒の安定 基本的生活習慣の確立 社会生活技術の獲得	挨拶・手洗いの指導	帰館後の流れ、手洗い⇒出席確認（QRコード読取）、荷物をロッカーに入れるまでの手順を伝え、指導した。手洗いについては、安易にペーパータオルを使わずハンカチを持参することを、災害時やエコの観点からも指導を行った。徐々に子どもたち同士でも声を掛け合う姿が見られ、定着してきた。
		登下館交通安全指導	登下館時の道路の歩き方については日常的に指導する。必要に応じて、学年ごとやグループごとにしっかりと話もする。また、初めて集団帰りをする場合や、一人で早帰りをする児童については必要に応じて、職員が途中まで付き添った。
		新入会生帰館指導	入学式後から約1か月、学校からの帰館路を改めて確認するとともに、道路の歩き方や交通ルールについても指導した。
子ども育成機能	生活体験の拡大	新入会生「ただいま」＆顔合わせ取組	在籍児童が新入会生を迎えるために折り紙で製作を行う。準備をすることで、自分たちが次の学年になることを自覚することにつながった。
		新入会生「ただいま」＆顔合わせ	新入会生と学童クラブのお帰り班ごとに顔合わせを行い、学童クラブ全体で新入会生を迎えることができた。
		避難訓練	毎月避難訓練を実施。また、消防署の方に来ていただき避難訓練の様子を見ていただいたあと講評をいただく。子どもたちに消火器の使い方などの指導もしていただいた。
		ブロックまつりステージ発表練習	右京区内の児童館が集まる右京ブロック児童館まつりのステージ発表参加に向けて、学童クラブ児童全員でよさこい鳴子踊りの練習を行った。本番の出演に関わらず、全員で練習し連帯感を味わう。本番出演児童も緊張の中、やり切った達成感を味わった。
		おたんじょう日会	毎月、お誕生日の子どもたちを全員で祝う。保護者からのメッセージ、自身の目標をつけた誕生日カードを渡すことで、成長を確認する機会となった。
	社会性の養成	代休日お出かけ	小学校の代休日に館外活動にて梅小路公園へ出かけた。広々とした場所で、全員で思い切り体を動かしてみんなで楽しんだ。帰りに自分で切符を買って改札を通る体験をすることができた。
		じどうかんこどもまつりに向けた話し合い	お帰り班を軸に、3年生を中心として遊びコーナーを企画する。意見なども積極的に出し合い、楽しいものにしようという意欲が見られた。
	自立の促進と自主性の尊重	作品づくり週間	子どもまつりに向けて、全員で大きな一つの作品づくりを行った。手形をとり、そこに顔や模様を描いてブラ段に貼り、一つの作品に仕上げた。みんなで出来上がりを喜び、達成感を味わった。保護者にも作品を見てもらうことができた。
		じどうかんこどもまつりに向けた準備	3年生を中心に話し合った内容を1・2年生に伝えて、準備や作業を分担して行う。チラシ作り、コーナー準備物の製作、ルール作りなど楽しく取り組むことができた。3年生はリーダーシップを発揮し、1・2年生は3年生の指示を理解し、積極的に作業を進めることができた。チラシは小学校の各クラスに掲示してもらい、広報を行った。
		じどうかんこどもまつりの運営	第一部の遊びコーナーを子どもたちが運営した。開始・終了の挨拶から各コーナーのお客さんの対応も優しく丁寧に行うことができた。各コーナーで時間を分けて役割分担しながら、自分たちも他の遊びコーナーを回り、楽しんでいた。やり切ったことが子どもたちの自信につながった。
		エコバッグ作り	児童館の活動でも使用できる「マイエコバッグ」の製作を行った。子どもたちは思い思いに絵や模様を描き、オリジナルのエコバッグを完成させた。早速、児童館からの持ち帰り用の袋として活用している。
		おでかけ「嵐山モンキーパークへ行こう！」	児童館から嵐山モンキーパークまで徒歩でのおでかけをした。道を歩く時のルールもしっかり守れ、日頃の指導の成果が現れていた。また、モンキーパークでは猿への餌やりや遊具あそびなど、日頃できない体験ができた。
		お楽しみ会子ども会議	子どもたちが主体となり、お楽しみ会の計画・当日の運営をしてもらった。
子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	第1回保護者懇談会	児童館・学童クラブの年間活動計画を確認。さくらdays機能の説明など出欠確認の方法を説明した。また、4月からの学童クラブの子どもたちの様子を分かりやすいようにスライドショーで伝えた。
		個人懇談会（6～7月）	1年生の全世帯・2年生以上で希望する世帯を対象に個人懇談会を実施する。子どもたちの学童クラブでの日常の様子や学校・家庭で気になることを保護者と共有した。
	子育ての仲間づくり	個人懇談会（11～12月）	希望世帯を対象に個人懇談会を実施した。子どもたちの学童クラブでの様子や家庭・学校での気になることを共有する機会となった。
	子育てを支えるネットワーク形成	お弁当いらないデー	夏休み中の保護者のお弁当作りの負担を軽減するために、児童館でおにぎりを用意する。昨年度の反省もふまえ、おかずは家庭から持参してもらうことで好き嫌いや食べ残しがなく改善につながった。

令和6（2024）年度

学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

（ 嵯峨 ） 児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						その他	合 計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年			
生活援助機能										
挨拶・手洗いの指導	毎日									子ども自ら挨拶ができるように声掛けをする。帰館時・トイレ後・おやつ前にはしっかりと手洗いをするように指導する。
登下館交通安全指導	毎日									登館・下館時に、道路の歩き方などに気をつけるよう指導する。
子ども育成機能										
ブロックまつりステージ発表練習	4/10～5/17	226	298	193	71		3		791	右京ブロック児童館まつりのステージ発表に向けて、全員でよさこい鳴子踊りの練習をする。
新入生顔合わせ取組	1		19	7	6		1		33	新入会生のために在籍児童が折り紙コマを作り、顔合わせの場面で新入会生にプレゼントした。
新入会生「ただいま」と顔合わせ	1	14	16	10	6		1	17	64	新入会生の子どもたちと在籍児童の顔合わせを行う。在籍児童は新入会性を迎え、次の学年になることを自覚する。
新入会生オリエンテーション	1	7							7	新入会生を対象にオリエンテーションを行った。
おたんじょう日会	12	102	146	75	6				329	毎月、お誕生日の子どもを祝い、成長を確認する機会とする。
代休日おでかけ	1	11	12	8	1				32	梅小路公園へ出かけて、屋外でみんなあそびを楽しんだ。帰りは、自分で切符を買って改札を通る体験もした。
じどうかんこどもまつりに向けた話し合い	6	14	22	26	1				63	お帰り班を軸に、3年生を中心として遊びコーナーを企画する。リーダーとしての自覚をもつ。
作品づくり週間	8	27	46	24					97	子どもまつりに向けて手形をとり、それぞれが手形に顔や模様を描いてプラ段に貼り、一つの作品に仕上げた。
じどうかんこどもまつりに向けた準備	17	85	107	62					254	3年生を中心に話し合った内容を、1・2年生に伝え、あそびコーナーの作業を進める。
じどうかんこどもまつりの運営	1	7	12	7					26	始まり・終わりの挨拶も含め、子どもたちが中心となって第一部の遊びコーナー全般を運営する。
エコバッグ作り	5	9	21	8					38	自由に絵や模様を描き、マイエコバッグを製作。児童館からの持ち帰り用の袋として活用する。
おでかけ「嵐山モンキーパークへ行こう！」	1	8	11	5					24	嵐山モンキーパークへ徒歩で出かけ、普段できない体験をする。
お楽しみ会子ども会議	5			24					24	3年生が中心となってお楽しみ会の内容を話し合い、準備を進める。
お楽しみ会準備	2	10	12	5					27	おたのしみ会に向けて3年生が中心となり、1・2年生をまとめながら準備物を作成した。また、当日は3年生が開始前の最終準備を行った。
みんなでドッジボールをしてあそぼう！	1	10	11	5				3	29	右京ブロック交流行事のドッジボール交流会に向けて、ルールの確認をし、ドッジボールの練習を行う。
お楽しみ会	1	10	15	7					32	1年間、学童クラブで過ごした仲間とともにお楽しみ会を年度最後の思い出作りの場とする。この日のために企画したみんなあそびを楽しんだ。3年生からサプライズの折り紙のプレゼントもあった。
子育て支援機能										
第1回保護者懇談会	1	2	1					14	17	さくらdays・学童クラブ利用料についての確認、年間計画についてなどを確認するとともに、4月からの子どもたちの様子を伝える。
個人懇談会（6～7月）	12							18	18	1年生の全世帯・2年生以上の希望世帯を対象に個人懇談を実施する。学童クラブでの日常の様子を伝え、保護者からは家庭・学校での様子を聞くなど、情報共有した。
お弁当いらないデー	1	11	15	7	3				36	夏休み中の保護者のお弁当作りの負担を軽減するために、児童館でお弁当を用意する。
個人懇談会（11月～12月）	4							6	6	希望世帯を対象に個人懇談を実施する。保護者と、学童クラブでの様子や家庭・学校での様子を共有する。
入会説明会	2	3		1				57	61	令和7年度学童クラブ登録世帯への説明会を行う。

※注1 行事名は、（1）生活援助機能 （2）子ども育成機能 （3）子育て支援機能に分類して記入すること
※注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること